



8月の主な行事

- | | |
|--------------|------------------|
| 1日 : 水の日 | 15日 : 月遅れ盆・終戦記念日 |
| 6日 : 広島平和記念日 | 23日 : 処暑 |
| 7日 : 花の日・鼻の日 | 25日 : 即席ラーメンの日 |
| 8日 : 立秋 | 31日 : 野菜の日 |
| 9日 : 長崎原爆の日 | |



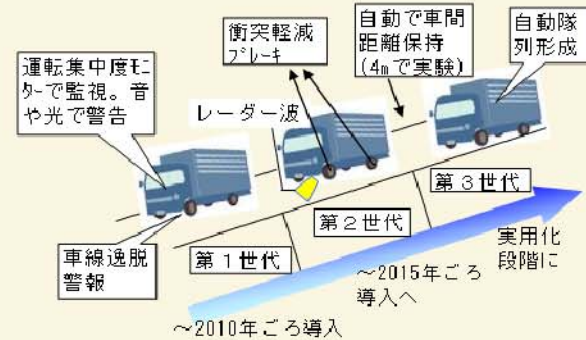
今月のかから版 : 1 「トラック・バスの安全装置標準化」

2012年5月、国土交通省は、前方の車に追突する危険性を感知して作動する自動ブレーキ装置を、20トン超の大型トラックに取り付けるよう自動車メーカーに義務付ける方針を決めました。自家用車などに比べて事故が起きると被害が大きくなる可能性が高いため、2014年11月1日以降に生産される新型車から、重量に応じて順次適用します。

関越自動車道のツアーバス事故など、大型バスについても深刻な事故が起きており、同様の義務付けを検討します。(同省によると、トラックが関わる年間約2万5千件の事故のうち約半数が追突。死者の発生確率も乗用車の追突事故の約10倍) また、一部自動車メーカーが日本自動車研究所などと共同でトラックの自動走行実証実験に乗り出します。レーダーなど最新技術を使い車間距離や車線を維持しながら、隊列をつくって走行できるかを検証します。長時間走行する運転手の負担を減らし、事故防止につなげる狙いで、実証実験は2013年2月から実施予定です。

※トラック・バスの安全装置標準化の流れは右図を参照ください。

【トラック・バスの安全装置標準化の流れ】



今月のかから版 : 2 「夏休みは、家族で環境問題を考えてみませんか」

ここ数年の相次ぐ巨大風水災による甚大な被害は、地球温暖化の影響のひとつであり、深刻な問題です。自然は、年々人類に対して厳しくなっていますが、これは人類が自然に対して厳しく対応していることの結果であると反省し、改めて環境について考える必要があると思います。

ちょうど夏休みのこの時期、家族で最寄りの環境情報施設を訪ね、一緒に見て、感じて、環境問題について話し合ってみませんか。主な環境情報発信施設について、いくつかご紹介いたします。その他各地の情報発信センターは、「ECO学習ライブラリー」HPでご確認できますので、是非アクセスしてみてください。

(<http://www.eeel.go.jp/top-category.html?id=3>)

虹の下水道館

(東京都江東区 : <http://www.nijinogesuidoukan.jp/>)
東京都下水道局の体験型展示施設。ゲーム感覚で下水道を実感したり、ハイテク下水道を間近に見て、水の大切さを映像で学びながら、下水道のしくみや役割を知ることができます。



名古屋環境学習センター (名古屋市 : <http://www.ecopal.city.nagoya.jp/>)
愛称「エコパルなごや」。バーチャルスタジオを使った楽しい参加型学習、環境情報が満載の展示コーナー、図書・ビデオライブラリー、館内スタッフによる相談カウンターなど、楽しく環境について学ぶことができます。

大阪南港野鳥園 (大阪市 : <http://www.osaka-nankou-bird-sanctuary.com/>)
大阪港の港湾施設の一部で、人口干潟と緑地からなる野鳥のための楽園。展望塔や南北の観測所が設置されています。また、定期的に日本野鳥の会による探鳥会も開催され、野鳥の観察を楽しむことができます。

最後に、2012年5月、三井住友海上では、駿河台新館(東京都千代田区)のオープンにともない、敷地内西隣に地域に開かれた環境コミュニケーションスペース「ECOM駿河台(エコムスルガダイ)」を開設しました。常設展示に加え、「環境」、「社会貢献」、「食」、「安心」をテーマに講座、体験(工作、地域探検等)等を通じて、環境や自然に関するさまざまな情報の発信を行っています。有機食材を使用したカフェも併設していますので、是非お立ち寄りください。

(<http://www.ms-ins.com/company/csr/ecom/index.html>)